

平成30年度入学生用カリキュラムマップ

【文学研究科 日本語日本文学専攻 博士後期課程】

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号									
					凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目									
					1. 知識・理解			2. 技能・表現		3. 思考・判断		4. 態度・志向性		
1-1	1-2	1-3	2-1	2-2	3-1	3-2	4-1	4-2						
18DJPA1001	特殊演習Ⅰ	1	修士課程の日本語日本文学に関する教養に磨きをかけるとともに、専門性をもって社会で活躍できる職業人としての資質を涵養する。幅広い専門的な知識を付与し、その専門性を社会的に活用する能力、実践力の育成を目指す。	専門研究としての方法論を学んだ上で、その研究が展開できる。さらにそれを博士論文として論理的に表現する言語能力を身に付けている。	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	
18DJPA2001	特殊演習Ⅱ	2	日本語日本文学に関する教養にいつそう磨きをかけるとともに、専門性をもって社会で活躍できる職業人としての資質を涵養する。幅広い専門的な知識を付与し、その専門性を社会的に活用する能力、実践力の育成を目指す。	専門研究としての方法論を学んだ上で、その研究が展開できる。さらにそれを博士論文として論理的に表現する言語能力を身に付けている。	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	
18DJPA3001	特殊演習Ⅲ	3	博士後期課程での2年間の学修・研究の成果にさらに磨きをかけ、専門性をもって社会で活躍できる職業人としての資質を涵養することを目的とする。	博士論文を完成させる。	○	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○	
18DJPA9101	日本語学演習Ⅰ	—	日本語学の研究成果を理解し、言語を実際に分析し記述する専門的な力を身に付けるとともに、院生同士が発表・討論等を行い、互いの研究の質を高め合う。	文献の講読を通し、日本語学の研究成果について理解している。また、日本語を分析し、言語事実を客観的に捉える態度と研究成果を批判的に読む力を身に付けている。演習科目としての特質に基づき、研究者として必要なコミュニケーション能力を身に付けている。				◎	◎					
18DJPA9102	日本語学演習Ⅱ	—	日本語学の研究成果を理解し、言語を実際に分析し記述する専門的な力を身に付けるとともに、院生同士が発表・討論等を行い、互いの研究の質を高め合う。	文献の講読を通し、日本語学の研究成果について理解している。また、日本語を分析し、言語事実を客観的に捉える態度と研究成果を批判的に読む力を身に付けている。演習科目としての特質に基づき、研究者として必要なコミュニケーション能力を身に付けている。				◎	◎					
18DJPA9201	日本文学演習Ⅰ	—	日本文学の研究成果を理解し、作品を精緻に読解する専門的な力を身に付けるとともに、院生同士が発表・討論等を行い、互いの研究の質を高め合う。	日本文学の作品の講読を通し、日本文学および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付けている。演習科目としての特質に基づき、研究者として必要なコミュニケーション能力を身に付けている。				◎	◎					
18DJPA9202	日本文学演習Ⅱ	—	日本文学の研究成果を理解し、作品を精緻に読解する専門的な力を身に付けるとともに、院生同士が発表・討論等を行い、互いの研究の質を高め合う。	日本文学の作品の講読を通し、日本文学および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付けている。演習科目としての特質に基づき、研究者として必要なコミュニケーション能力を身に付けている。				◎	◎					
18DJPA9203	日本文学演習Ⅲ	—	日本文学の研究成果を理解し、作品を精緻に読解する専門的な力を身に付けるとともに、院生同士が発表・討論等を行い、互いの研究の質を高め合う。	日本文学の作品の講読を通し、日本文学および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付けている。演習科目としての特質に基づき、研究者として必要なコミュニケーション能力を身に付けている。				◎	◎					
18DJPA9103	日本語学研究Ⅰ	—	日本語に関する資料を収集・分析し、日本語学および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付ける。	日本語学および関連領域に関する専門的な知識を身に付け、学習した研究方法によって個別の研究ができる。						◎	◎			

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号								
					凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目								
					1. 知識・理解		2. 技能・表現		3. 思考・判断		4. 態度・志向性		
1-1	1-2	1-3	2-1	2-2	3-1	3-2	4-1	4-2					
18DJPA9104	日本語学研究Ⅱ	－	日本語に関する資料を収集・分析し、日本語学および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付ける。	日本語学および関連領域に関する専門的な知識を身に付け、学習した研究方法によって個別の研究ができる。						◎	◎		
18DJPA9204	日本文学研究Ⅰ	－	日本文学作品を講読し、日本文学および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付ける。	作品の講読を通し、日本文学の研究成果について理解している。また、日本文学を分析し、作品の特質を客観的に捉える態度と研究成果を批判的に読む力を身に付けている。						◎	◎		
18DJPA9205	日本文学研究Ⅱ	－	日本文学作品を講読し、日本文学および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付ける。	作品の講読を通し、日本文学の研究成果について理解している。また、日本文学を分析し、作品の特質を客観的に捉える態度と研究成果を批判的に読む力を身に付けている。						◎	◎		
18DJPA9206	日本文学研究Ⅲ	－	日本文学作品を講読し、日本文学および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付ける。	作品の講読を通し、日本文学の研究成果について理解している。また、日本文学を分析し、作品の特質を客観的に捉える態度と研究成果を批判的に読む力を身に付けている。						◎	◎		
18DJPA9207	日本文学史研究	－	日本文学を通時的に研究し、日本文学史および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付ける。	日本文学を通時的に把握し、日本文学史の研究成果について理解している。それを踏まえて、日本文学の特質を客観的に捉える態度と研究成果を批判的に読む力を身に付けている。		◎				◎			